

厚真町立厚南中学校、厚真町青少年センター図書室の取組

○学校図書館を活用した授業づくり

公開研究発表会の公開授業では、事前に授業者と町青少年センター図書室の図書司書と連携し、生徒自らが円滑に課題解決できるよう、学習内容や活動に対応した図書を準備し、生徒は、限られた時間の中で学びを深めることができました。



いつもで必要な資料を探そうとできるような、授業に関連する図書資料を授業会場に設置

「学校図書館年間種別計画」や「単元の指導計画」に使用する図書資料を明確にすることで、見通しをもって準備を進めることが可能。また、町図書室から貸出を受ける際の打合せ資料としても活用

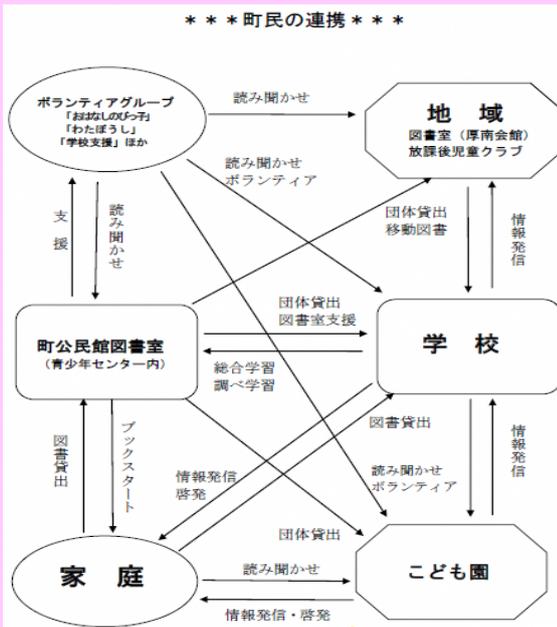
4 学校図書館・公共図書館の資料を活用した単元の学習計画
(単元 本時2/2)

時	単位時間の目標	主な学習活動
1	<p>【学習課題】 開国後の人々の状況はどのように変化してきたのかを複数の資料から探し出そう。</p> <p>・複数の資料から、自分の必要とする情報を適切に探すことができる。(技能)</p> <p>・開国前後の関係や影響をふまえて、開国後の変化を自分の言葉でわかりやすくまとめることができる。(知識・理解)</p>	<p>・各資料(教科書、資料集、学校図書館及び公共図書館の資料)から、それぞれの立場の人々の開国後の変化に関わる記述を複数探し出す。</p> <p>・複数見つけた情報から、自分が必要としている部分をノートに記録し、ベースとなる情報(文章やグラフ等の資料)をノートに作成する。</p>
2 (本時)	<p>・幕末の人々がどのような世の中や政治体制を求めたのかを考え、まとめることができる。(思考・判断・表現)</p>	<p>・個人やグループの情報に基づき、様々な立場からどのような国のあり方を求めていったのかをまとめていく。</p>

○町公民館図書室と学校図書館の連携

厚真町では児童生徒の読書活動、学習活動及び教職員の教育活動を支援するため、町図書室と学校図書館との連携を強化し、移動図書の利用や読み聞かせボランティアとの連携をはじめ、学校図書館の整備・運営に関する支援・相談・助言と情報提供を行っています。

厚真町立厚南中学校では、町図書室からの一括貸出、町図書室の司書による定期的な学校訪問や文化委員会生徒への指導など、生徒の読書活動の充実や環境整備について連携を図った取組を行っています。



第2次厚真町読書推進計画より
(厚真町子ども読書活動推進計画ネットワーク図)